



長野県立 子ども病院だより

No.24
平成24年10月1日発行



長野県立子ども病院理念

わたし達は、未来を担う子ども達のために、質が高く、安全な医療を行います。

contents

長野県立子ども病院予防接種センターの開設について	1
「院内学級」ってどんな学校?	2
口唇口蓋裂への長野県での取り組み	3
大規模災害時トリアージ訓練を通じて	3
後期研修医の紹介	4
病棟紹介(第1病棟)	5
ボランティアサークル(中庭花の会)	5

長野県立子ども病院予防接種センターの開設について

予防接種センター センター長 樋口 司(総合小児科部長)



従来当院ではかかりつけ患者さんに限って予防接種を行ってきました。当院かかりつけの患者さんたちは様々な基礎疾患を抱えており、治療や手術の経過により予防接種のスケジュールを組み替えたりして対応してきました。

しかし最近ヒブワクチンや肺炎球菌ワクチンが助成事業の対象となり、また新たに不活化ポリオワクチンが導入されるなど、予防接種の種類や回数が増えました。そのため、保護者に十分な情報が行き渡っていなかったり、予防接種のスケジュール作りがさらに煩雑になったりしてきました。これまではこうした情報提供や相談は外来看護師が行っていましたが、一人ひとりの対応に非常に時間がとられるようになり本来の業務に支障をきたすようになってきました。

そこで今回「長野県立子ども病院予防接種センター」を開設して専門職員を置き、院内における予防接種に関する業務をひとまとめにして遂行していくことになりました。

センターとして行っていく業務としては、①かかりつけ患者さんへの予防接種の施行、②基礎疾患やアレルギーなどのため開業医さんなどでは受けられない紹介患者さんの予防接種の施行、③かかりつけ患者さんや紹介患者さんの予防接種に関する相談、④かかりつけ患者さんの予防接種スケジュールの相談と作成、⑤行政や医師会等が行う予防接種の啓発や情報提供に関する活動への協力等を考えております。このうち相談業務については、専門職員が窓口相談および電話相談を行い、より専門的な内容については予防接種相談外来として医師が対応することにしました。いずれも当面は曜日と時間を定めての対応になります。ただし医師への相談は自費になります。

基礎疾患やアレルギー等があるなど予防接種に関することでお困りの患者さんがおられましたら、ぜひ当院予防接種センターへご紹介下さい。また地域の保健師さんや医療関係者からの予防接種に関する相談にもできるだけ対応していきたいと考えていますので、よろしくお願い致します。





「院内学級」とは、病院の中に開かれた学校です。長野県立こども病院には、小学校の「ひまわり学級」と中学校の「瑞穂学級」があります。

院内学級に通ってくる児童生徒は、長野県立こども病院に入院している小中学生です。病院の中に学校があるので、もし長い入院になっても、治療の合間に学習を進めることができます。

治療の関係で病院の2階にある教室に通うことができないお友だちには、ベッドサイドでの学習支援を行います。病室、ICU、セミクリーンルームなど、先生がすぐそばまで出向いて、一緒に学習をしています。

院内学級にいる先生は4人です。長野県立こども病院を学区内に持つ安曇野市立豊科南小学校と豊科南中学校から2人ずつの先生が派遣されています。ですから、院内学級は、豊科南小学校と中学校の「分教室」ということができます。小中学校の先生方が2人ずついるので、一人の先生が教室で登校してきた児童生徒に学習指導をし、もう一人の先生がベッドサイ

ド学習を行っています。

院内学級に通う児童生徒は、長期の入院の際には、いったん安曇野市立豊科南小中学校に学籍を異動します。ただし、住所の変更はしない特別な転校となり、退院と同時に、前籍の学校に復学します。また、短期の入院の際には、学校の籍の異動をしなくとも、同様に学習支援を受けることもできます。

学習は個別支援が中心で、それぞれの前籍の学校と連絡を取りながら、同じ教科書、ワークブックを使い学習を進めます。なぜなら、退院して復学をした時に、すぐ

に教室に戻ることができることを願っているためです。また、前籍校とはファックス連絡を通して、学級のお便り交換をしています。国語や算数の学習プリントを送っていただき、同じ学習をしていくことで、学級との繋がりが切れないようにも考えています。学級日記を毎日ファックス送付してくださる学校もあります。

院内学級には、3つの教室と職員室があり、コンピュータの回線も整備されています。また、児童生徒は入院中のため外部に出ることができないので、外からたくさんのごスティーチャーをお招きし、

- ・習字
- ・七宝焼き
- ・切り絵
- ・デジカメワークショップ
- ・パーカッション演奏
- ・お話の読み聞かせ
- ・お出かけ美術館

等の講座を開いています。



習字の様子



七夕会での演奏発表の様子



口唇口蓋裂は日本人では約500人に1人の頻度で発生するといわれている先天異常です。ちょうど一学年3クラスある小学校で1人くらいその子供がいることとなります。口唇口蓋裂の

治療は今では大変進歩していて普段の生活の中で周りの人たちがすぐに気付くということはありません。

口唇口蓋裂を持っていると何が困るのでしょうか？大きく4つの問題点があります。一つ目は唇裂による唇と鼻の見た目の問題です。二つ目は口蓋裂によることばの発声に関する問題です。これは赤ちゃんの時期には哺乳の問題として現れます。三つ目は顎裂（歯ぐきの裂）による歯並びと咬み合わせの問題です。四つ目は口蓋裂があることによって気圧の変動に対していわゆる耳抜きをすることが苦手なために中耳炎になりやすいという問題です。

口唇口蓋裂の治療では、これら4つの問題点を赤ちゃんから大人になるまでの成長を見据えながら計画的に治していくこととなります。もちろん小児期の成長途中において大きな問題点を抱えたまま生活していただくということはありません。その治療には、手術を担当する形成外科医、子供に安全な麻酔をかける麻酔科医、哺乳や生活の指導をする看護師、言葉を

評価して良い発声を導く言語聴覚士、虫歯を予防して治療する小児歯科医、歯並びと顎の成長を治療する矯正歯科医、中耳炎を診療する耳鼻科医、成長と子供の時期にかかりやすい一般的な病気を診療する小児科医、子供の教育を担当する幼稚園・保育園や学校の先生、さらに子供の生活を支えるご両親とご親族で良いチームを組むことが重要です。

こども病院では、こども病院内だけでなく、信州大学医学部附属病院、松本歯科大学病院、地域拠点病院の言語聴覚士、各地域の歯科医師など多くの方々と強く手を結びながらチームを組んでその治療にあたっております。この形式は、広くて交通手段が限定される長野県にマッチしたチームアプローチとして10年以上続けています。地域の子供はその地域で育てる（治療する）という考えが基本にあります。

口唇口蓋裂を持っていると、時に手術が必要になります。たまに病院に来ていただくことがあります。歯に矯正器具をつけていただくことがあります。それでも、皆、元気に歌を歌い、楽器を吹き、一生懸命運動や勉強をして成長し、立派な社会人となって病院を卒業していきます。こども病院ではその成長を少しお手伝いしながらご両親と一緒に見守りたいと考えています。

子どもでも大人でも診療いたします。

大規模災害時トリアージ訓練を通じて

病院コーディネイター 野口 昌彦（形成外科部長）



中学校の地理の時間であったろうか、初めて“フォッサマグナ”という言葉を知った。音としての響きは良く、記憶に残りやすい単語であった。同時期に小松左京の日本沈没が映画化されていたこともあり、“フォッサマグナ”

に関連する甚大な災害の可能性（もちろん小説のような亀裂は生じないが）は知ったものの、当然ながら現実味は皆無であった。

3.11 東日本大震災後、地震災害が俄に現実味を帯びてきた感は強いが、一年を過ぎてくると、やはり対

岸の火事であったようである。では、災害に備えてどの程度の準備があれば問題ないのだろうか？結局のところ、災害に限らず事件（対応）は現場（現状）でしかおきない（解決しない）。ではシミュレーション訓練自体意味がないのであろうか？否！擬似的であれ経験し、複数の頭で考えることには意味がある。0より1である。問題はその経験をどう活かしていくかである。

今回9月1日に大規模災害時トリアージ訓練の機会を得て少なくとも人的確保の予想は出来た。これを元にマニュアル作りを進めるつもりであるが、ともかく病院として明日にあるかもしれない災害に対処すべく、赤タグ病院として活動できる装備を獲得していく必要がある。

後期研修医の紹介



氏名

- Q 1. 出身地
- Q 2. 趣味は何ですか？
- Q 3. こども病院での研修の感想はどうですか？
- Q 4. 将来の夢は？



蜂谷 明
(ハチヤアキラ)

- Q 1. 長野県
- Q 2. 旅行、ドライブ
- Q 3. 予想以上に大変ですが、日々やりがいを感じています。できるだけ頑張りたいです！
- Q 4. 一人前の小児科医として、多くの子供を幸せにしたいです。



齋藤 祥子
(サイトウ サチコ)

- Q 1. 栃木県
- Q 2. DVD鑑賞、散歩
- Q 3. 熱意溢れる指導医の先生方、優しい看護師やスタッフに囲まれて研修させてもらっています。こども病院で働けて、夢のような毎日です。
- Q 4. 小児科医として長野県のこどもを救いたいと思います。



福嶋 遥佑
(フクシマ ヨウスケ)

- Q 1. 大阪府堺市
- Q 2. 音楽が好きなのでフェスに行くことです。
- Q 3. とてもとても充実した、刺激的な日々を送っています。
- Q 4. こども、両親から信頼される小児科医になることです。



染谷 真紀
(ソメヤ マキ)

- Q 1. 茨城県
- Q 2. 大学時代は専ら空手をしていました。仕事を始めてからはなかなかできていませんが…
- Q 3. 今まで経験したことのないことがたくさんあってとても刺激的な日々をすごせています。一つ一つがとても勉強になります。先生方・看護師さん・そのほかのコメディカルのスタッフの方々、そして一番は患者さんから、本当にいろんな方から教わる事が多い、恵まれた環境だなと思います。同期も多く心強いです。
- Q 4. (医者として) 憧れの先生に少しでも近づけたらと思います。(人として) いろんな世界を知りたいです。



嶋 泰樹
(シマ タイキ)

- Q 1. 東京都
- Q 2. フットサル、サッカー、野球、旅行、温泉
- Q 3. 同期・上司に恵まれたので楽しいです。主にPICUですが、子供たちが頑張って一般病棟に戻っていける姿をみるとよかったなあと思います。
- Q 4. 小児神経科医



張 慶哲
(チョウ ヨシアキ)

- Q 1. 奈良県
- Q 2. ギター、食べ歩き、読書
- Q 3. こどもたちと病院のつながりが深いため、その分じっくりそれぞれのこどもと向き合えているように感じます。
- Q 4. 懐の深い医師になりたいです。



百木 恒太
(モモキ コウダイ)

- Q 1. 千葉県
- Q 2. 剣道、スキー、家族と遊びに行くこと。
- Q 3. 今まで経験したことのない症例を沢山経験でき、また上級医の先生方からの建設的な指導が受けられて感動しています。また、同期や近い経験年数の小児科仲間がいなかったため、長野こども病院で大事な仲間ができて嬉しいです。
- Q 4. まだ将来の専門が決まっていないので、長野県立こども病院をローテートして決める予定です。その後の進路は決めた専門によって考えていきたいです。



第1病棟は、血液腫瘍科、総合小児科、形成外科、小児外科、小児神経科が入院治療を行っていますが、循環器科、整形外科の入院もお受けしますのでオールマイティな病棟です。ベッド数は26床で看護スタッフは保育士、看護助手、ナースクラークも含め29名です。院内では最も多い5名の男性看護師が働いており、大人気です。

今年の第一病棟看護目標は「こどもが困難を乗り越え、頑張りを支える看護をします」です。手術や、検査や、処置に向け、きちんと説明し、頑張ってきた事を本人が実感できるように看護師が関わることを第1としています。また、辛い治療中など、少しでも食事を食べることができるように関わる事にも力を入れ

ています。そのために、スタッフも様々な学習を行い、そのお子さんの問題を理解して関わる小児看護の専門家として育つ環境づくりを目指しています。そして「お子さんやご家族が療養しやすい」「スタッフが、働きやすい」そういう病棟であることに日々努力しています。

今年は院内菜園として、病棟南側の敷地に「しろくま印のげんき畑」を始め、畑にいろいろな作物を作りました。元気に育つひまわりや、天に向かって勢いよくのびるキュウリやトマトの育つ力をいただきながら「自然の力を元気に替える」を実践しています。治療や、手術を乗り越えて頑張っているお子さんに、元気のパワーを与える、楽しい病棟です。

ボランティアサークル(中庭花の会)

「中庭花の会」は6年ほど前から、近隣の地区の皆さま方を中心に、10数名で県立子ども病院の中庭のお花の管理をしてくださっているボランティアさん達です。

毎年4月下旬のプランターへの花の植え付けから、11月上旬の片付けと次の春へ向けての球根の植え込み終了まで、夏の暑い日も土日のお休みの日も毎日欠かさず交代で花のお手入れに来てくださっています。

「中庭花の会」の皆様のお陰で、毎日きれいな庭をみることができ、患者さんはもちろん、ご家族・職員もかわいい花達に心を癒されています。

中庭にはベンチ等も置いてありますので、誰でも気軽に植物に親しむことができます。季節ごとに移り変



わる色とりどりの花々に囲まれ、病院に居ることを一瞬忘れてしまいそうです。

今日も中庭の花々に癒しを求めて眺める多くの方々のために、お手入れに来て下さっています。

長野県立こども病院 外来医師担当表

平成 24 年 10 月 1 日現在

	外来名	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
南棟外来	整形外科	藤岡 文夫 (AM)	高橋 淳 (PM) ※1	藤岡 文夫 加藤 博之	松原 光宏 (AM)	松原 光宏
	小児外科		岩出 珠幾 (AM) ※2 好沢 克 (AM) 高見澤 滋 (PM)	高見澤 滋 (PM)	町田 水穂 (AM) 好沢 克 (PM)	町田 水穂 (AM) 岩出 珠幾 (PM)
	眼科	視能訓練 非常勤※3	視能訓練	視能訓練	視能訓練 (AM) 北原 博 (10/4)	視能訓練 北澤 憲孝
	総合小児科	南 希成※4 笠井 正志※5	樋口 司	南 希成 (AM) 樋口 司 (PM)	笠井 正志※4	樋口 司 (AM)
	血液腫瘍免疫科 免疫・アレルギー外来	南雲 治夫			南雲 治夫	
	血液腫瘍免疫科 血液・腫瘍外来	塩原 正明	塩原 正明 (AM)	塩原 正明 南雲 治夫		塩原 正明 (AM)
	血液腫瘍免疫科 内分泌・代謝外来		竹内 浩一		竹内 浩一	竹内 浩一 (AM)
	循環器科 (内科・外科)	小坂 由道 (AM) 坂本 貴彦 (AM) (外科)	安河内 聰 瀧間 浄宏 (内科)	坂本 貴彦 (AM) 原田 順和 (AM) 小坂 由道 (AM) 手術説明 (PM) (外科)	安河内 聰 田澤 星一 (内科)	瀧間 浄宏 田澤 星一 (内科)
	リハビリ テーション科					笛木 昇 (AM)
北棟外来	脳神経外科	重田 裕明 宮入 洋祐	重田 裕明 宮入 洋祐 (PM)		重田 裕明 宮入 洋祐	
	泌尿器科 皮膚・排泄ケア外来		下記※6			
	神経小児科	平林 伸一※7 福山 哲広	平林 伸一※7 福山 哲広 (PM) 奥野 慈雨	平林 伸一 奥野 慈雨 (AM)	奥野 慈雨 (AM)	平林 伸一 福山 哲広
	小児外科					高見澤 滋※8
	新生児科	中村 友彦 三代澤幸秀	小久保雅代	廣間 武彦	廣間 武彦	小久保雅代
	形成外科	野口 昌彦 柴 将人 (AM) 杠 俊介 (PM)	安永 能周 ※9	野口 昌彦 杠 俊介	野口 昌彦 (PM)	野口 昌彦 (PM) 藤田 研也 (PM) 杠 俊介 (PM)
	麻酔科	大畑 淳 (AM)				
	皮膚科				芦田 敦子 (AM)	
	精神科 こころの診療科				原田 謙 (PM)※10	
	遺伝科	古庄 知己※11	西 恵理子	西 恵理子	西 恵理子 鳴海 洋子 (PM)	西 恵理子
	耳鼻咽喉科		下記※12		出浦美智枝	
	循環器小児科 胎児心臓外来		松井 彦郎 (PM) 田澤 星一 (PM)		瀧間 浄宏 (PM)	安河内 聰 (AM)
	産科	吉田 志朗 (AM) 高木紀美代 小松 篤史 (PM)	高木紀美代 小松 篤史	吉田 志朗 高木紀美代	吉田 志朗 小松 篤史	高木紀美代 小松 篤史
	リハビリ テーション科	笛木 昇 河野 千夏※13	笛木 昇 河野 千夏 (AM)	笛木 昇	三澤 由佳 (AM) 原田由紀子	河野 千夏

- ※1 整形外科の高橋医師は第2週のみ診察となります。
- ※2 小児外科の岩出医師は、第1、3、5週です。
- ※3 10/1、10/5の診察日となります。
- ※4 月曜日の南医師と木曜日の笠井医師は、午後4時～5時の間だけ予防接種相談外来になります。
- ※5 月曜日の笠井医師は、ワクチン接種外来になります。
- ※6 泌尿器科 午前 週によって、医師が異なります。
午後 皮膚・排泄ケア外来は、第1、5週で西澤医師の診察日となります。
- ※7 月・火曜日の午後 平林医師は発達障害専門外来です。
- ※8 第2・4週は午前・午後、第1・3・5週は午後のみ診察となります。
- ※9 火曜日の安永医師は第4週の午前のみ診察となります。
- ※10 精神科 (こころの診療科) 外来の初診は、受付しておりません。
- ※11 遺伝科の古庄医師は午前11時からの診察となります。
- ※12 耳鼻咽喉科 午後 週によって、医師が異なります。
- ※13 リハビリテーション科の河野医師は午前11時までの診察となります。

★診察時間：午前9時～午後4時
★休診日：土・日曜日、祝祭日、年末年始
★受診には、原則として予約が必要です。

予約専用電話

0263-73-5300